

平成23年6月2日



このメールマガジンは、普及事業に関する情報などを、登録された皆様に無料でお届けするものです。もし、まわりに登録されていない方がいましたら、ぜひ登録をお勧めください。

登録先は、<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>をご覧ください。

=====

◆東京電力福島第一原子力発電所事故に伴う野菜等の出荷制限について【生産局生産流通振興課】

福島原発事故を踏まえた農産物や食品の安全確認については、厚生労働省が、食品衛生法に基づき暫定規制値を決定・公表するとともに、関係県に農産物等を調査するよう指示してきたところです。

農林水産省においては、厚生労働省に全面的に協力し、農産物等の調査の円滑な実施に努めて参りました。

3月21日以降、原子力災害対策特別措置法第20条第3項の規定に基づき、福島原発周辺県の一部の野菜に出荷制限指示が出され、その後、出荷制限解除のルールに基づき、順次、解除されてきました。

このたび、6月1日に茨城県北茨城市及び高萩市で産出されるハウレンソウと福島県中地方で産出されるハウレンソウ等非結球性葉菜類が解除されました。一方で6月2日には、福島県福島市、伊達市及び桑折町で産出されるウメについて出荷制限の指示が出されましたのでお知らせします。

農作物等の調査については、このままでは栽培中の作物に降下・付着した放射性物質を念頭に木以降は、その放射線量は減少し、収穫後の土壌中の放射性物質は野菜類に移行するものがある。今後は、長年の経験から、根菜類、イモ類、果実類について調査を行うこととする。

また、このたび、農林水産省として、国内外の科学文献に基づいて、農地土壌中の放射性セシウムの野菜類及び果実類への移行係数を取りまとめましたので、普及指導員の皆様方におかれましては、収穫物検査の要否や農作物の作付けの参考としてご活用下さい。

※農畜産物の出荷制限の指示及び解除について

http://www.maff.go.jp/noutiku_eikyo/mhlw2.html

※農地土壌中の放射性セシウムの野菜類と果実類について

<http://www.maff.go.jp/j/press/syouan/nouan/110527.html>

※お問い合わせ先

農林水産省 生産局 生産流通振興課 (担当: 熊田・豊井)
(03-3502-5958)

~~~~~

※メルマガの配信登録はこちら

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>

※バックナンバーはこちら

[http://www.maff.go.jp/j/seisan/gizyutu/hukyu/h\\_mailmag/index.html](http://www.maff.go.jp/j/seisan/gizyutu/hukyu/h_mailmag/index.html)

※PDF形式のファイルの閲覧について

メールマガジンに記載したURLで、一部PDF形式のものがあります。

PDFファイルをご覧いただくためには農林水産省ホームページ

⇒ <http://www.maff.go.jp/j/use/link.html>

「3 PDFファイルについて」をご覧ください、「Get Adobe Reader」

のボタンでAdobe Readerをダウンロードしてください。